

青果物



栃木県 (株)ユーユーワールド 『いちご、なし、さつまいもをマレーシアへ』

【主な品目】

いちご、なし、さつまいも等

【主な輸出先国・地域】

マレーシア

【輸出取組の概要】

- ◆平成26年8月のジェットロ海外輸出商談会atアグリフードエキスポ東京にてマレーシアのバイヤーと商談し、商談成立。海上便と航空便で定期的に出荷開始。
- ◆高品質の商品と積極的な売込姿勢がバイヤーに評価され、栃木県産品のスカイベリー(いちご)やにっこり(梨)の他、茨城県産さつまいもなどの通年出荷に成功。

【輸出実績】

	輸出額(千円)	輸出量(t)	出荷時期
平成27年度	7,880	14.6	4月～8月
平成26年度	4,506	12.7	4月～3月
平成25年度	0	0	



マレーシアのスーパーで販売した栃木県いちご新種「スカイベリー」

【取り組む際に生じた課題】

- ・国内用パッケージでは海外向け輸送に耐えられず、出荷時のパッケージ改善について生産者の理解、改善が難しい。例)ぶどうの脱粒防止のフルーツキャップ
- ・通年で安定した出荷ができる農産物の確保が難しい。
- ・単一品目で大量出荷する場合、複数の産地ごとに外装箱デザイン・産地表記がバラバラで、視覚的価値(統一化)を求めるバイヤーへブランド定着化が図れない。

【生じた課題への対応方法】

- ・複数産地と連携することで、収穫量を確保し、通年かつ安定的な出荷を図った。
- ・海外輸出(輸送中のダメージ)に耐えられるよう自社(商社)で再梱包を行った。

【取組の効果】

- ・農産物を通年で仕入可能な体制を整え、輸出量と販路を拡大した。
- ・ブランドとして知名度と価値を向上させるため、自治体や支援機関の協力を得て、プロモーターによる店頭販売など現地プロモーションに注力した。
- ・本業(国際物流業)のノウハウを活かして、輸送中のダメージを未然に防いだ。

【今後の展望】

- ・インドネシア、シンガポール、タイなどへの販路拡大。
- ・農産品以外の自社開発商品「World醤油」など加工食品の販路開拓。

【活用した施策・支援】 ジェトロ食品輸出商談会atアグリフードエキスポ東京(平成26年)

【ウェブサイト】 <http://yuuyuworld.com/>

【連絡先】 担当者名: (株)ユーユーワールド 国際部長 大森 TEL:028-664-3007



海外バイヤーの栃木県産梨「にっこり」の圃場視察



海外バイヤーの茨城県産さつまいも圃場視察